

神奈川県実行委員会聖火ランナー一覧

※ 氏名五十音順で記載しており、走行順ではありません。(敬称略)

※ 各ランナーの具体的な走行箇所は、走行の2週間前を目途に公表予定です。

(年齢は、2020年3月9日時点)

走行日	走行市町	氏名	居住地	ゆかりの自治体	年齢	性別	自己PR・応募動機の概要
6月29日	箱根町	かとう えいた 加藤 瑛大	大井町	大井町	12	男性	小学校で特産のひょうたんを育てて色々な物を作ったり、自然豊かな大井町の名所や名物を調べPRなどをしています。町のイベントや地域のお祭りなどのボランティアに参加し、町の魅力を伝え、活気のある大井町にしていきたいと思っています。
6月29日	箱根町	ぐしけん こうじ 具志堅 幸司	横浜市	神奈川県	63	男性	ロス五輪に出場し、金2個、銀1個、銅2個のメダルを獲得しましたが、モスクワ五輪は日本のボイコットで出場できませんでした。スポーツを通じて、戦争やテロの無い平和な世の中になるよう、想いを込めて走りたいと思います。
6月29日	箱根町	こんどう みなみ 近藤 美七海	箱根町	箱根町	14	女性	小学1年生からクライミングをやっています。学校が終わってから、小田原や川崎のジムに練習に行くのは大変ですが、箱根が大好きなのでずっと箱根に住んでいます。町の皆さんも応援してくれるので、これからも箱根に住んでクライミングを頑張ります。
6月29日	伊勢原市	あきやま りな 秋山 里奈	非公表	伊勢原市	32	女性	地元のスイミングクラブで水泳を始め、2004年アテネパラリンピックで銀メダル、2012年ロンドンパラリンピックで金メダルを獲得しました。聖火ランナーとして走り、東京2020大会を盛り上げていきたいと思っています。
6月29日	伊勢原市	いしかわ さゆり 石川 小百合	山北町	山北町	48	女性	静岡県出身で、転居当所は周りに知人もいませんでしたが、子ども会など、様々な活動をする中で、他の地区の人や幅広い年齢層の方々と交流をすることもできてきました。こうした地域との関わりの中で成長できた自分に自信を持って走りたいです。
6月29日	伊勢原市	たかはし ゆか 高橋 優花	伊勢原市	伊勢原市	39	女性	子育てママ音楽家グループ「Piccolini」の代表として、誰もが分け隔てなくご家族で楽しんでいただけるコンサートを行っています。また、市民音楽会の企画運営、子育てサロンでのボランティア演奏など、伊勢原市の音楽文化発展のために精力的に活動しています。
6月29日	伊勢原市	なかにし ひでとし 中西 英敏	平塚市	平塚市	61	男性	1983年に柔道世界選手権71kg級優勝、翌年に念願のロス五輪に出場しましたが3位決定戦で敗れ5位でした。その後は、母校東海大学の教員として、平塚の地で多くの五輪選手達を指導しています。海外・日本の柔道・スポーツ界発展の為、聖火ランナーを務めます。
6月29日	伊勢原市	のじま よしみ 野島 良実	開成町	開成町	57	女性	録音奉仕会で視覚障がいの方のために図書を制作・音声訳録音媒体を届ける活動をしています。かながわ・ゆめ国体で炬火リレーに参加し、感動を味わったので、今度は聖火ランナーとして走り、その体験を記事にして視覚障害の読者と感動を共有したいと思っています。
6月29日	小田原市	バトツェツェゲ オチルサイハン	小田原市	小田原市	17	男性	モンゴルで生まれ、小田原市にある旭丘高校に留学し、相撲を始めました。相撲部の活動でちびっこ相撲の指導などを通して地域の人たちと触れ合い、子どもたちから沢山の元気をもらっています。聖火ランナーになり、そうした人たちに恩返しをしたいです。
6月29日	小田原市	よるいづか としひこ 鑑塚 俊彦	県外	小田原市	54	男性	菓子作りに欠かせないフルーツを畑から育てたいとの願いを実現するため、2011年に小田原市に農園併設パティスリー「一夜城ヨロイツカファーム」を開設しました。聖火リレーを担うことで、この地の豊かさを知っていただきたいと心から願っています。
6月29日	大磯町	ごとう けいいち 後藤 恵一	大磯町	大磯町	61	男性	定年退職後、地元のコミュニティFM放送局にパーソナリティーとして採用され、大磯町を中心に防犯情報、お役立ち情報等を発信しています。ボランティアとして剣道を指導している地域の子供たちに、聖火ランナーとして走る背中を見せたいと思っています。
6月29日	大磯町	つゆき ゆきお 露木 行雄	湯河原町	真鶴町	71	男性	1964年の東京五輪で聖火ランナーに選ばれ、箱根を走りました。現在は、「NPO法人セイラピリティ江の島」会員として、ユニバーサルデザインのヨットで、障がいのある人達などにヨットの楽しさを伝えています。人生二度目の聖火ランナーとして走りたいです。
6月29日	大磯町	やまざき たかひろ 山崎 貴裕	二宮町	二宮町	24	男性	ぼくは生まれながらに障がいがありますが、県障がい者スポーツ大会の車いす100メートル走、ソフトボール投げを毎回楽しみに参加しています。おじいちゃんが前の東京オリンピックの開会式を見ました。自分も住んでいる湘南で聖火ランナーをやってみたいと思っています。
6月29日	平塚市・茅ヶ崎市	あおた まさのり 青田 正順	寒川町	寒川町	62	男性	寒川総合スポーツクラブを設立し、会員の方達とスポーツ教室や各種イベントを続けています。また「寒川びっちょり祭り」や「さむかわスポーツデイ」の運営に関わり、行政や様々なスポーツ・文化団体との交流を深め、町おこしを進めています。
6月29日	平塚市・茅ヶ崎市	おやまだ ようこ 小山田 庸子	秦野市	平塚市	58	女性	認知症地域支援推進員として、認知症理解や認知症になっても地域で暮らせる町づくりに取り組み、認知症講座や「認知症カフェ」を実施して偏見をなくすための活動をしています。認知症の人たちにも温かい町になることを願い「聖火」をつなげたいと思っています。
6月29日	平塚市・茅ヶ崎市	さとう あやか 佐藤 彩香	茅ヶ崎市	神奈川県	24	女性	一輪車を17年続けており、世界チャンピオンに2度輝いて市の特別表彰を受けました。夢は一輪車をオリンピック種目にする事で、普及活動や小中学生への指導もしています。聖火ランナーになっても一輪車を広め、地元を盛り上げていきたいと思っています。

走行日	走行市町	氏名	居住地	ゆかりの自治体	年齢	性別	自己PR・応募動機の概要
6月29日	平塚市・茅ヶ崎市	たけうち のりお 武内 典夫	横浜市	平塚市	61	男性	「世のため人のため」、「Pro bono publico（公益のために）」をモットーに、地域医療の維持・向上のため、病院の新築移転やホームレス巡回健康相談などの生活困窮者支援を実施してきました。今までの人生を支えてくれた地域への恩返しを聖火に込めて走りたいです。
6月29日	平塚市・茅ヶ崎市	たなか えり 田中 江里	鎌倉市	葉山町	52	女性	葉山の病院で院長をしています。高齢者も多いこの町で、いざという時の寄りどころである病院をめざしています。超高齢社会は、何らかの障害を持つばかりです。聖火ランナーとして走ることで、意欲を持ち続けて生きることのメッセージを伝えたいと思います。
6月29日	藤沢市	かやま ゆうぞう 加山 雄三	非公表	神奈川県	82	男性	長年、海やヨットに親しみ、セーリング競技の普及やヨットの振興による沿岸地域の活性化に力を尽くしてきました。聖火ランナーを務めて、オリンピックの盛り上げに一役買いたいと思います。
6月29日	藤沢市	さわざき ひろみ 澤崎 弘美	逗子市	逗子市	52	女性	眼科専門医、障害者スポーツ医として、主に視覚障害のある方々と一緒に、困難を抱えた人も生きがいをもち心身健康な生活を送れる地域づくりをしています。聖火ランナーとなり、多くの人に「共に暮らそう」とメッセージを贈りたいと思います。
6月29日	藤沢市	つるの たけし 剛士	藤沢市	藤沢市	44	男性	地元藤沢市から「ふじさわ観光親善大使」を任されて、地元のために活動しています。地元藤沢が大好きです！聖火ランナーとして走り、聖火リレーやオリンピックを地元の皆さんと一緒に盛り上げたいと思います。
6月29日	藤沢市	ながい よういち 永井 洋一	藤沢市	藤沢市	63	男性	地域の元気発信をテーマに、住民有志を募り「湘南辻堂四季まつり」などを開催しています。また、多くの署名を集めて、辻堂駅の発車ベルを辻堂ゆかりの「浜辺の歌」とするなどの活動をしました。大好きな藤沢の街並みを、聖火ランナーとして駆け抜けたいです。
6月29日	藤沢市	ひろせ としあき 廣瀬 俊朗	藤沢市	神奈川県	38	男性	ラグビー日本代表チームで主将を務めました。現在はリーダシップ、スポーツ、教育を軸とした活動をしています。元ラグビー日本代表選手である自分が聖火ランナーとして走ることで、ラグビーW杯の盛り上がりやオリンピックへと繋いでいきたいと思っています。
6月29日	藤沢市	みやした くう 宮下 空唯	藤沢市	藤沢市	19	男性	5歳から地域固有種の藤沢メダカの保存を始め、現在はボランティアとして活動しています。江ノ島での海洋活動やライフセービングクラブ活動のほか、JAXA選抜アジア宇宙会議などにも参加しました。江ノ島と富士山を望みながら、藤沢の道を聖火で繋いで下さい！
6月30日	三浦市	そえじま やすひこ 副島 保彦	県外	藤沢市	60	男性	オリンピック出場を目指してボクシングの練習に励み、大学3年生の時にモスクワ五輪代表となりましたが、日本のボイコットにより幻となりました。東京オリンピックの聖火ランナーとして走ることで40年前のモスクワ大会の無念を感動に変えたいと思っています。
6月30日	三浦市	つだ かつら 津田 桂	相模原市	相模原市	55	女性	ボイコットとなったモスクワ五輪女子体操競技の代表でした。現在は小学校教諭の傍ら、児童や障害児の体操教室にも携わっています。聖火ランナーを務めることで、一生懸命取り組んだことは、目指した結果にならなくても、人生を支えるものになることを伝えたいと思います。
6月30日	横須賀市	いけい しゅう 池井 将	横須賀市	横須賀市	27	男性	記者としての活動の中で難病を抱える少女に出会い、退職してボランティアで手術費用を全国で募り、半年かけて目標を達成。現在は「ぬくもり」と名付けた学童保育で様々な体験活動をしながら子どもと接しています。
6月30日	横須賀市	ギャンビル ウィリアム海音	三浦市	横須賀市	13	男性	くりはま花の国の射撃場で練習をしています。全日本中学生大会で優勝し、神奈川県初の年少射撃資格も取得しました。6歳の時から横須賀開国甲冑隊の一員としてパレードに参加したり、横須賀市のジャパンフェスタのお手伝いをして地域で活動しています。
6月30日	鎌倉市	いしい ひでたか 石井 秀卓	鎌倉市	鎌倉市	55	男性	東日本大震災後、鎌倉市大船と名前が似ている岩手県大船渡市の復興支援イベント「大船to大船渡」を主宰しており、10年継続して約4万人を動員するお祭りになりました。復興の力と感謝の気持ちを分かち合うために走りたいです。
6月30日	鎌倉市	うえの みずか 上野 水香	非公表	神奈川県	42	女性	バレエダンサーとして、神奈川の文化芸術の振興に努めてきました。2007年からは神奈川県観光親善大使としても活動しているため、聖火ランナーとして走り神奈川の魅力を世界に向けて発信したいと思います。
6月30日	鎌倉市	たけしげ さら 武重 沙良	横浜市	横浜市	15	女性	生まれつき障がいがありますが、小学校では工夫すればできることは何でも挑戦してきました。勉強、校外学習、運動会もです。どんなことにも挑戦する姿勢は、中学生になった今も変わりません。私が走ることで、周りの人たちに感動や元気を与えたいと思います。
6月30日	鎌倉市	たてぬま みゆき 蓼沼 美幸	逗子市	逗子市	50	女性	逗子市観光協会などと連携して、地域活性化イベント「Night wave」での運営など、「逗子の明日を切り拓くチャンス」のために活動しています。逗子市のSDGsなどを支える活動を継続し、地元パワーの代表として聖火ランナーを務めます。
6月30日	海老名市	ありもち まさひと 有持 真人	清川村	神奈川県	58	男性	山岳ガイドとして湯河原や厚木、丹沢など県内全域で活動しています。海や山の恵みにあふれた神奈川県魅力を、山岳ガイドの仕事を通して伝えていきたいと思っています。

走行日	走行市町	氏名	居住地	ゆかりの自治体	年齢	性別	自己PR・応募動機の概要
6月30日	海老名市	おおいわ つとむ 大澤 力	海老名市	海老名市	40	男性	海老名で美容室を経営しており市優良事業所表彰を受賞しました。地域で子供たちのために毎年ハロウィンフェスタやジュニアフットサル大会を開催し、地域振興や青少年の健全な育成に努めています。聖火ランナーを務めることが夢でした。
6月30日	海老名市	KENZO (DA PUMP)	非公表	海老名市	35	男性	子供達にダンスを教えるなど地域に密着した活動をしています。海老名市親善交流大使に任命され、海老名市のみなさんが気軽に踊れるEBINAダンスを考案しました。一生に一度かもしれない東京オリンピックの聖火ランナーとして、盛り上げたいと思います。
6月30日	厚木市	あべ ひろし 阿部 洋	厚木市	厚木市	68	男性	「厚木好き人間」をテーマに街づくり運動を展開するなど各種団体の代表や役員として地域で活動してきました。困難な時も厚木に根ざし乗り越えてきたからこそ現在があることに感謝し、聖火ランナーとなって多くの仲間と喜びを分かちたいと思います。
6月30日	厚木市	チャンスリー りゅうが 龍海	座間市	神奈川県	12	男性	座間出身の母とタイ人の父の間にタイで生まれ、小学2年生の時に日本に来ました。学校から見える大山の景色が大好きです。世界中の人が集まって仲良くなれるオリンピックで、聖火リレーを走ること、将来に役立つことがあるかもしれないと思います。
6月30日	相模原市	かわせ けんたろう 川瀬 賢太郎	非公表	神奈川県	35	男性	2014年から神奈川フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者として定期演奏会や子どもたちの音楽芸術体験事業など、地域密着で文化・芸術のための活動をしています。地域の皆さんと一緒に、聖火リレーやオリンピックを大いに盛り上げたいと思います。
6月30日	相模原市	さとう ひろき 佐藤 弘樹	松田町	松田町	38	男性	祖父の代から3代にわたり開業医として地域医療に貢献してきました。公開講座の講師や、マラソンの医療救護班として活動したり、高校の学校医として生徒の健康管理に携わっています。心から愛している神奈川県で聖火リレーの役割の一端を担えればと思います。
6月30日	相模原市	つきぎき りゅうどう 月崎 竜童	相模原市	相模原市	35	男性	小惑星探査機「はやぶさ・はやぶさ2」のイオンエンジンの開発に携わる科学者です。聖火もイオンエンジンと同じ太陽のエネルギーで採火され、国民の希望や期待を背負って日本を縦断します。宇宙工学者としてその一翼を担えるよう精一杯努めたいと思います。
6月30日	相模原市	のぐち ひろし 野口 博史	愛川町	愛川町	61	男性	町青少年健全育成会会の役員・会長として、町一周駅伝競走大会を通じて地域への連帯意識を高める取り組みや、田植え・稲刈り・もちつきなどの活動を行っていました。教員としては定年退職となりましたが、これからも小中学生の健全育成に貢献したいと思います。
7月1日	川崎市	アレックス ラミレス	非公表	神奈川県	45	男性	2000年に来日して選手として3球団を経験、2016年に横浜DeNAベイスターズの監督に就任しました。聖火ランナーとして走り、ベイスターズを応援してくれる地域の皆さんと聖火リレーや東京2020大会を盛り上げたいと思います。
7月1日	川崎市	ごとう シズ 五島 シズ	川崎市	川崎市	91	女性	大学院等で看護師として働いてきました。90歳を超えた今、地域認知症キャラバンメイトや若年認知症の家族会、地域の認知症カフェ等でボランティアを行っています。また、認知症介護相談など病気や障害のある方々、認知症の人と家族への支援を続けています。
7月1日	川崎市	ささき あやか 佐々木 彩夏 (ももいろ クローバーZ)	非公表	—	23	女性	私たち3名は神奈川県出身で、「ももいろクローバーZ」のメンバーとして活動しています。ゆかりの深い神奈川県で私たちが聖火ランナーとして走ること、聖火リレーを盛り上げたいと思います。
7月1日	川崎市	たまい しおり 玉井 詩織 (ももいろ クローバーZ)	非公表	—	24	女性	
7月1日	川崎市	たかぎ れに 高城 れに (ももいろ クローバーZ)	非公表	—	26	女性	
7月1日	横浜市	あおき やすゆき 青木 保潔	横浜市	神奈川県	56	男性	補助犬ガイド士で盲導犬と一緒に横浜で暮らしています。障害があっても地域の仲間や盲導犬と共に支え合い、生き生きと活動している姿を多くの方に見ていただくことで、共生社会の実現のきっかけにできると思っています。
7月1日	横浜市	あおぎ まさお 姉崎 正男	大和市	大和市	74	男性	昭和39年の大和市スポーツ少年団創設時から少年野球を中心に指導者として子供達に携わり、少年団の運動会をコリンピックと名付け50年に渡り開催しています。聖火ランナーとなり、夢と希望を持つことの大切さを伝えたいです。
7月1日	横浜市	いながき けいた 稲垣 啓太	非公表	横浜市	29	男性	日本代表としてトライを決めたラグビーW杯2019の盛り上がり感謝しながら聖火ランナーとして走り、東京2020オリンピックを盛り上げていきたいです。
7月1日	横浜市	うの あやか 宇野 綾香	横浜市	横浜市	14	女性	私は中学2年生で知的障がいがあります。地域の方々のおかげでいただきながら地域の中学校に通っています。先生や友達と毎日一生懸命、楽しく元気に過ごしています。小さい頃から見守ってくれている皆さんに感謝して走りたいです。

走行日	走行市町	氏名	居住地	ゆかりの自治体	年齢	性別	自己PR・応募動機の概要
7月1日	横浜市	おおるい 大類 なをみ	県外	横浜市	21	女性	大学で英国五輪・パラ選手団の事前キャンプ受入れサポートを行う学生団体の代表を務めており、現在、英国パラ選手のため構内のバリアフリーマップ作成に取り組んでいます。聖火ランナーとしてスポーツ振興と共生社会の実現、平和への願いを表現したいです。
7月1日	横浜市	くさぶえ 草笛 みつこ 光子	非公表	横浜市	86	女性	横浜で生まれ育ち、女優として舞台やラジオ、映画、テレビに出演するようになって、忙しい日々の息抜きが横浜にいる時間でした。聖火ランナーとして走ることで、同世代の方々に何歳になってもチャレンジを忘れず前向きに生き抜きましょうと伝えたいです。
7月1日	横浜市	くらはし 倉橋 りょういち 良一	中井町	中井町	57	男性	神社の例大祭で神輿の担ぎ手や式典の楽人など、地域の伝統を守る活動の他、消防団員として地域を災害から守ってきました。現在は地域の防災リーダーとして、地域の安全を守っています。聖火を繋ぐ重要な役割を果たすことで、社会に貢献したいと思います。
7月1日	横浜市	こいずみ 小泉 きょうみ 京美	川崎市	相模原市	60	女性	NPO法人「海外に子ども用車椅子を届けようプロジェクト」で、累計3000台の車椅子をアジア諸国に届けました。その車椅子がきっかけとなり、パラリンピックに出場した子もいます。聖火ランナーとして走ることで、協力者の方々に感謝を伝えたいと思います。
7月1日	横浜市	こだま 児玉 ありか	横浜市	横浜市	23	女性	第50回全国ろう学校卓球大会女子個人準優勝。第一回オープンデフユース卓球世界大会女子ダブルス優勝、女子シングル準優勝。現在は横浜市内の企業に勤務。ろう者はパラリンピックに参加できませんが、オリンピック・パラリンピックを是非応援したいと思います。
7月1日	横浜市	すぎた 杉田 いさむ 勇	横浜市	横浜市	77	男性	自称「車いす紙芝居おじさん」として、地域で紙芝居を披露しています。介護施設を巡回上演中で、車いす使用のため苦勞がありますが、来年の五輪開催中に500回上演の夢が叶うようがんばっています。青空の下、楽しみながら車いすで走行したいです。
7月1日	横浜市	せんじゅ 千住 まりこ 真理子	非公表	横浜市	57	女性	かつて住んでいた横浜でコンサートやイベントを多く行っており、横浜には愛着があります。横浜で聖火ランナーとして走り、聖火リレーや東京2020大会を盛り上げたいと思います。
7月1日	横浜市	たにはら 谷原 しょうすけ 章介	県外	横浜市	47	男性	横浜市の港北区で育ちました。緑も多く自然と共に育った事が自分の人格形成に強く影響しています。横浜マラソンのアンバサダーも務めるなど横浜にはとても愛着があります。愛する横浜のために聖火ランナーとして走りしたいと思います。
7月1日	横浜市	つじむら 辻村 たくみ 琢光	南足柄市	藤沢市	20	男性	10歳の時に骨肉腫を患い、中学の時に利き手を変えて卓球を始めました。藤沢市の高校に進み、パラ卓球日本代表に選出されました。小児がんになって10年、20歳の節目に希望のトーチを持って走り、海外も視野に入れ社会に貢献できる人間になりたいです。
7月1日	横浜市	でがわ 出川 てつろう 哲朗	非公表	横浜市	56	男性	まさか僕が聖火ランナーとして走るなんて、これこそ本当にヤバイよ！ヤバイよ！です！選んで頂いた事に感謝し、地元横浜という事を誇りに感じて走らせて頂きます！
7月1日	横浜市	とみた 富田 きょうこ 京子	大和市	神奈川県	54	女性	プリンセスプリンセスと言うバンドでドラマーとして活動していました。昨年、「ピンクリボンふじさわ」と言う団体を立ち上げ、乳がん検診を受けよう！と呼びかけています。聖火ランナーとなって、検診の大切さを知ってもらいたいと思います。
7月1日	横浜市	なかむら 中村 あゆみ 歩	湯河原町	湯河原町	49	女性	ボランティアで放課後の子供教室を立ち上げ、地域の方に教わる様々な体験活動で、子供の自己肯定感向上と自ら成長する手助けをしています。聖火ランナーとなり、教室の子供達や父を亡くしたばかりの娘に未来は拓ける事を証明したいです。
7月1日	横浜市	のぞみ 望海 ふくと 風斗	非公表	横浜市	非公表	女性	横浜で生まれ育ち、現在は宝塚歌劇団雪組のトップスターを務めています。横浜で育った誇りを胸に聖火ランナーとして走りしたいと思います。
7月1日	横浜市	はなわ 塙 けん 健	鎌倉市	鎌倉市	57	男性	鎌倉市に居住し、鎌倉野菜を作って、市内の子供食堂などに無償提供しています。何らかの事情で家で食事をとれない子供たちに少しでも安全な有機野菜を届けたいと思っています。子供たちに喜んでもらえる野菜は何かと考えながら、土を耕し、種植えをしています。
7月1日	横浜市	ふじい 藤井 あや 文	横浜市	横浜市	47	女性	2005年に中国から日本に来た後、障害者団体のローリングバレーボールの練習に出会い、ボランティアで参加するうちに日本語も上手になりました。また、「鶴見国際交流ラウンジ」では、多文化共生の分野で沢山のボランティア活動に参加しています。
7月1日	横浜市	まさき 正木 かえで 楓	横浜市	厚木市	24	女性	障害を負ってから、これまで培ってきたあきらめない心と努力する姿勢で頑張ってきました。脊髄損傷の聖火ランナーとして走ることで障害者と健常者の壁を取り払い、皆が暮らしやすい街づくりの第一歩になればと思います。
7月1日	横浜市	みうら 三浦 ようへい 洋平	綾瀬市	座間市	41	男性	福祉と医療を考えた「人」への支援を行っていきいたいと思い、認知症看護認定看護師の資格を取得しました。都会的な部分と自然豊かな部分があるとても魅力的な地域、神奈川では、「人」、特に認知症者への支援を続けていき、皆の幸せを追求していきたいです。

走行日	走行市町	氏名	居住地	ゆかりの自治体	年齢	性別	自己PR・応募動機の概要
7月1日	横浜市	やまざき ゆういちろう 山崎 雄一郎	横浜市	横浜市	61	男性	こども医療センターで毎日子供達の診療に携わっています。難病をもつ子供達のため、「Run for kids Yokohama」という、走ることで病児を応援するプロジェクトを立ち上げました。遠方から小児病院に来るお子さんを支える「リラのいえ」などの支援もしています。